

つどい

鹿児島偕行会総会

事務局長 宮ノ原 拓(陸自78)

平成の御代 最後の鹿児島偕行会総会が8月26日11時からホテルタイセイに於いて会員19名の参加を得て開催された。

旧軍参加者は5名で、昨年同様少ないものの、お元気なお姿を会場に運ばれ、総会を盛り上げて頂いた。

麓川会長の開会の辞の後、陸士61期の財津会員のアコーデオン伴奏で国歌斉

唱に続き、前会長の後藤様他の物故会員及び西日本豪雨他の災害で被災、亡くなられた方々への鎮魂・黙祷を捧げた。

第1部の総会は、県戦没者墓地顕揚会長の田島理事(陸自65)を議長に選出、同氏の進行により

1号議案 平成29年度会務報告

2号議案 平成29年度収支決算報告・

監査報告

3号議案 役員補充(案)

4号議案 平成30年度事業計画(案)・

予算(案)

と審議がなされ、事務局提案のとおり、満場一致で全案承認可決された。

3号議案の役員補充は、物故及び辞退

された役員の後任を定める議案であったが、前述の財津会員の理事就任が承認された。

第2部の講演会は、元鹿児島県議会議員の宇田隆光氏が「日本人の誇り」の演題で講演、24カ国の外国訪問と県外からの修学旅行生との対話から「語る必要・伝える必要」を実感され、「民族、自然災害、富の配分、靖国神社の英霊、日本人拉致等」と多角的な視点から「日本人は誇りを持つべき」との貴重な講話に会員一同深い感銘を受けた。

本講演には、懇親会招待者の宇都参議院議員秘書の徳田氏、地方協力本部長、第8施設大隊長、川内駐屯地業務隊長、



講師宇田元県議の講話
(演題：日本人の誇り)



日本国自衛隊歌熱唱
(財津理事演奏と自衛官OB歌唱)

水交会副会長、自衛隊遺族会員連合会長、郷友会長、県戦没者墓地顕揚会長、防大同窓会長に参加・拝聴して頂いた。例年参加の第12連隊長は、戦闘団検閲準備のためにやむなく欠席され、広報班長が代理で参加された。

第3部の懇親会は、気持ちを新たに別室にて盛大に行われた。

司会の児玉理事（陸自78）が「盛り上がりましょう！」と開会を宣言、徳田秘書の宇都議員祝辞代読に引き続き、来賓の紹介と挨拶を頂いた。

その後、初参加会員紹介・挨拶の後、昨年同様、谷口会員（陸自76）の明治百五十年を祝する詩吟朗詠と最長老の陸士58期西会員の乾杯の音頭で祝宴に入った。

暫し歓談の後、演芸タイムに入り、木房会員の尺八演奏を皮切りに、財津会員のアコーデオンプン伴奏で恒例の軍・隊歌演習が始まり、旧軍会員の陸軍士官学校校歌、自衛隊OBの自衛隊歌、「君のその手で」等で盛り上がり、最後は、前会長を偲ぶ「遠別離」で締めくくった。

締めの方歳三唱は、若手の徳田施設大隊長が力強い声で音頭を取り、司会の「来年の再会をお待ちします。」で閉会した。

今回の参加招待者は次の方々でした。

宇都隆史参議院議員代理徳田佳史様、
県地方協力本部長高岩俊弘様、第12普通科連隊長代理平川佳生様、第8施設大隊

長徳田幸隆様、川内駐屯地業務隊長矢内博之様、県隊友会長村山文彦様（会員）、
県水交会副会長重水義也様、自衛隊遺族会員連合会長牛牧光男様、県郷友会長市来徹夫様（会員）、
県戦没者墓地顕揚会長田島勝征様（会員）、
県防大同窓会長石崎耕太郎様